

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公開番号】特開 2018-21138 (P2018-21138A)

【公開日】平成 30 年 2 月 8 日 (2018.2.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-005

【出願番号】特願 2016-153732 (P2016-153732)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/101 (2014.01)

C 0 9 D 11/106 (2014.01)

C 0 8 F 2/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 11/101

C 0 9 D 11/106

C 0 8 F 2/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 21 日 (2019.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(メタ)アクリルモノマー及び/又は(メタ)アクリルオリゴマー、アシルフォスフィンオキサイド化合物、及び体質顔料を含有する紫外線硬化型オフセットインキの硬化方法であって、硬化に使用する光源が発光波長 200 ~ 420 nm の紫外線 LED ランプであり、前記紫外線 LED ランプ照射を窒素パージ環境下で照射する事を特徴とする紫外線硬化型オフセットインキの硬化方法。

【請求項 2】

紫外線照射するチャンバー内の雰囲気中の酸素濃度が 10 ~ 2,000 ppm で残留するように、窒素ガスを導入する請求項 1 記載の紫外線硬化型オフセットインキの硬化方法。

【請求項 3】

前記体質顔料をインキ全量の 0.5 ~ 20 質量% 含有する請求項 1 または 2 に記載の紫外線硬化型オフセットインキの硬化方法。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 つに記載の紫外線硬化型オフセットインキの硬化方法により印刷した印刷物。